

# 佐見小学校の教育に関する保護者アンケートの結果

平成 29 年度学校評価アンケート結果

( 38 人/38人)

		全校 (%)			
	質 問 事 項	A	B	C	D
家庭・地域	①わが子は、家庭や地域でのあいさつができています。	24	71	5	0
	②わが子は、家庭において規則正しい生活ができています。	18	66	16	0
	③わが子は、学年に応じた家庭学習に取り組んでいる。	21	74	5	0
	④わが子は、読書に親しみ、本を読んでいる。	21	32	39	8
	⑤わが子は、基礎的基本的な学力を身に付けてきている。	16	71	13	0
学校	⑥佐見小学校は、自分の考えを持ち自己表現できる子を育てている。(知)	34	47	16	3
	⑦佐見小学校は、やさしい心で助け合う心豊かな子を育てている。(徳)	42	50	8	0
	⑧佐見小学校は、たくましく、ねばり強い子を育てている。(体)	24	66	11	0
	⑨佐見小学校は、ふるさとを愛し、誇りに思う子を育てている。	33	55	13	0
	⑩佐見小学校は、安全で安心できる学習環境に心がけている。	24	68	8	0

## 保護者のご意見

- いつもお世話になりありがとうございます。先生方のおかげで子どもたちが安心して学校生活を送り学べることに感謝しています。人数が少なくなり大変かと思いますが、行事や取組などはなるべく継続して下さり、うれしいです。
- 郷土学習の時間をもっと増やし、山の学校の個性を出すとうよいと思います。
- 学年によりけりですが、宿題はやってあれば先生の確認印が押してあり、仮に間違えていたとしてもそのまま終わってしまう。低学年は親が丸付けするので割りときちんとできていますが中学年以上を見ると、ん！と思うことがあります。量も大切ですが、質が欠けていると思います。
- 空いた時間にアイパッドで問題を解くより、本で調べたりする方が学習に広がりがあると思います。
- 最近学ぶ楽しさを感じていないようです。新しい発見をしてわくわくするという顔をしません。アイパッドが使えるようになっても満たされることは少しだと思います。もっと知りたい、学びたいという導きを家庭でもしたいと思います。
- 子ども同士のあいさつや地域でのあいさつがきちんとできていない。積極的にあいさつできるように力を入れてほしいです。
- これから先社会経済は変化していきます。未来の教育を始めて下さい。

## 学校の思い

- 郷土学習の時間はとてもよい時間と考えます。佐見歌舞伎公演参加や獅子舞などふるさと佐見の伝統文化を継承していけるような学習活動をできるだけ取り入れています。学校は文科省で決められた時間を行うように定められていますので、その時間内で計画しています。来年度以降も中身を充実させることで山の学校のよさをいかしていきたいと思ひます。
- 宿題の見届けについては児童ががんばって取り組んできたものですので、できるだけ丁寧に確認したいと思ひます。質の向上については今後の課題とします。中学年以上の学年であっても保護者の方にも目をかけていただけるとより中身も充実してくるかと思ひます。時間のある中で見届けをお願いします。
- あいさつについては引き続き学校でも力を入れていきたいと思ひます。生活習慣にあたる部分でもあるので、家庭でもご指導をお願いします。
- これからの時代を生きていく児童にとって ICT は必要不可欠であると思ひますが、それだけでなく知・徳・体のバランスのよい成長を大事にしていきたいと思ひます。
- 読書についての評価が低めでしたので、来年度はさらに本好きの子が増えるよう働きかけていきたいと思ひます。家庭でもゲームやメディア中心の生活にならないようご支援お願いします。

子どもたちの成長は学校、家庭が同じ方向に向いたとき、より大きくなると思ひます。いただいた意見を大切に、これからの学校運営の参考にさせていただきます。ありがとうございました。